

■ 管理運営に関する基本的事項

私たちは、マネジメントプランに定められる各公園の理念・目標をふまえ、公園の存在価値を高め、公園内の貴重な資源を掘り起こし地域と共に魅力を磨き上げることで、公園の価値を高め、地域が生き生きと輝く公園づくりを目指し、以下の基本理念と取組方針を掲げ取り組んでいきます。

【基本理念】 水と緑の宝石箱 ～地域と共に磨き、輝く～

取組方針1 【築く】公園の持つ機能・役割を守り、地域の安全・安心を高める

- ①公園の防災機能を強化するとともに、地域の自助・共助力の向上により防災対応力を高めます。
- ②公園利用の適正化の推進や施設の安全管理の徹底により、安全・安心、快適性を更に高めます。
- ③長期的な視点に立ち樹木の健全育成を図る等、公園の景観形成の重要な要素となるみどりの質を更に高めていきます。

取組方針2 【磨く】都立公園としての魅力を更に高め、次世代に継承する

- ①地域で長年活動を続けている様々な主体と連携し、生物多様性保全に配慮し、多様な生物が息を生育していける環境を地域とともに創り上げます。
- ②歴史や文化、自然等の豊富な地域資源を、「水とみどりのフィールドミュージアム」として掘り起こし、その魅力と価値を多彩なツールで積極的に発信するとともに、レガシーを未来に継承します。

取組方針3 【輝く】多様なニーズに的確に対応し、公園を核に地域の活力を高める

- ①PDCA サイクルに基づき、幅広い利用者のニーズ等を取り入れながら、常に進化・改善を続けることにより、素晴らしい公園環境をつくり上げます。
- ②公園の魅力を高める協働コーディネーターとして、多様な主体と連携・協力し、公園を核として地域の活性化に寄与します。
- ③オリンピック・パラリンピックを契機としてスポーツ機運を高め、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の健康増進や交流を推進します。



水とみどりのフィールドミュージアム

当グループ公園の特色である、公園や地域の貴重な自然・歴史資源等を、近隣博物館等と連携して掘り起こし、容易に体感できるよう情報をシリーズ化し提供することで、公園や地域の価値を高め、広域利用を促進します。

■ 運営管理計画

戸山公園 戸山荘などの歴史・文化の発信と五輪を契機とした安全・安心・健やかな公園づくり

- ・徳川林政史研究所等の貴重な資料を活用し、戸山荘の魅力が現地で体感できる**携帯端末等によるセルフガイドシステム**を提供するほか、新宿区や町会等と連携して**箱根山ツツジまつり**を開催し、観光利用を促進します。
- ・滞留者の新規流入圧力が続く立地から、関係機関や支援団体との連携を活かして**公園利用の適正化対策を更に強化**し、オリンピック・パラリンピックに向けて周辺地域も含めた安全・安心、快適な環境づくりを進めます。



善福寺公園 武蔵野三大湧水池の景観と自然・歴史・文化の次世代への継承

- ・近隣の小・中・高校とともに清掃やマナー啓発等を行う「**子ども達と創る公園**」の取組をモデル事業化し、更に拡大を図ります。
- ・石神井公園で実施してきたカメ類等外来生物防除のノウハウを活かし、善福寺公園の池の**環境改善及び在来植物の保全**に努めます。また、**武蔵野三大湧水池・河川広域連携**の団体間で**水質浄化等に関するシンポジウム**を開催するなど情報共有を図り、連携して様々な課題の解決に向けた取組を強化します。
- ・日本野鳥の会と連携し、「**野鳥の聖地**」としての情報発信を充実します。



浮間公園 荒川の自然・文化の発信と公園を拠点とした地域活性化

- ・北区桜草保存会と連携し、かつて荒川沿いに自生していたサクラソウやマコモ等を新たに植栽するなどにより、**水生植物園を再生**します。
- ・地元の釣り愛好家と協力して**ちびっこ釣り大会**を開催し、釣りマナーの向上と多世代交流を推進します。
- ・駅前広場を活用し新たに**水辺環境をテーマとする浮間環境フェスタ**を開催する等、賑わいを創出します。



赤塚公園 武蔵野産線の自然、地域の歴史・文化の発信と健やかな公園づくり

- ・大学や板橋区、ボランティアと連携し、**武蔵野産線の緑の保護・育成方針**を定め、地域住民とともにニリンソウをはじめとする貴重な植物の保全や普及啓発を進めます。
- ・区立郷土資料館等と連携した**歴史ガイドウォーク**等により、赤塚城の歴史や地域の文化の魅力を紹介します。



石神井公園 武蔵野三大湧水池の景観と地域の歴史・文化の継承及び公園を拠点とした地域活性化

- ・協会独自の「**生物多様性保全戦略**」を踏まえ、長年の**外来種防除**の取組を拡大し、**池の環境改善**を進めます。また、井の頭池をはじめとする他の公園等での取組事例を参考に、**様々な水質浄化策**を講じます。
- ・区立ふるさと文化館と連携し、歴史愛好家に人気の**公園歴史ガイド**を更に拡大、広域的な利用を促進します。
- ・駅前商店街等と連携し、**公園と街を巡るウォークラリー**等を開催し、地域活性化に寄与します。



大泉中央公園 隣接公園と一体となった健やか自然ふれあい公園づくり

- ・「**ちょうの里**」を雑木林や草地等にも拡大して観察スポットを設け、**蝶の舞う公園づくり**を実現します。また、「**野鳥の森**」を**林内で野鳥観察**ができるように小道や鳴き声サインを整備する等、**自然とのふれ合いの場**を拡充します。
- ・隣接する埼玉県営及び練馬区立公園と定期的に**広域連携情報連絡会**を開催し、**3公園利用ガイド**や**花カレンダー**の発行、**キッズチャレンジ**などの周遊イベントの拡大等により広域利用の促進を図ります。



共通項目：地域の防災対応力の向上

- ・地元区と**防災協力協定**の締結を進めるとともに、消防署や地元自治会、学校等と連携して防災訓練を実施し、地域の防災対応力を強化します。

維持管理の方針

安全・安心・快適性を常に追求する計画的な維持管理

- ・PDCA サイクルにもとづく計画的な維持管理（予防保全的観点での維持補修）
- ・「公園クイックナビシステム」（GIS）を活用した迅速・的確な維持管理

公園をレガシーとして未来に継承する上質な維持管理

- ・地域の誇りとなる「パークビュー」等の景観形成を考慮した維持管理
- ・生物多様性の保全（外来生物防除の取組拡大、ちょうの里等生物生息環境づくり）
- ・池の環境改善（餌やり防止キャンペーン、外来魚駆除、水質浄化剤等の試験施用）
- ・ユニバーサルデザインに配慮した維持管理（外国人向け多言語対応サインの充実）
- ・効率的で良質な維持管理（近隣共同作業による質の高い維持管理）

多様な主体と連携・協働した効果的な維持管理の推進

- ・関係企業と連携した健康づくりの場となる運動施設の良好な維持管理
- ・新技術活用判定会議を活用した新技術の導入等による効果的な維持管理
- ・花壇管理などボランティアや住民等との協働による維持管理の推進

緊急時における迅速・円滑な対応

- ・事故や故障に備え特約店と連携し、24時間365日緊急対応可能な体制を確保
- ・台風や集中豪雨時には、ハザードマップを活用した災害防止対策を実施

事故や災害、感染症等を未然に防ぐ安全対策と発生時の対応

危険箇所や要因の早期発見と対応

- ・日常点検等の強化（アメニティ巡回、桜花期等繁忙期の重点警備）
- ・協会樹木医による樹木診断や公開診断、点検員による樹木点検、ケヤキのカルテ化
- ・電気設備の法定点検、遊具の定期点検と精密点検、水遊び施設の常時監視など



気象・地震災害に対する備えと対応

- ・台風大雨に備えた緊急配備体制の確保、(株)ウェザーニューズと連携した異常気象情報の早期収集と活用、気象災害時の特約店対応
- ・発災時に備えた職員緊急参集訓練や複数の通信網による通信訓練の実施

デング熱等感染症等への事前の備えと対応

- ・蚊の発生しやすい側溝の清掃や藪の除去、薬剤等の事前確保、抑制剤散布等実施
- ・発生時には都と連携した薬剤散布、状況に応じた施設閉鎖、利用者広報等を実施

要望やオリンピックに向けた補修・改良への対応

補修・改良要望への対応姿勢と提案

- ・利用者の安全・安心、都民ニーズ、オリンピック対応の3点から優先順位を判断
- ・改良の際にはユニバーサルデザインや管理面にも配慮

オリンピックに向けたおもてなしのための施設改良

- ・ピクトサイン改良、ウェルカムゲート設置等、外国人をおもてなしする施設改良
- ・東京 SAKURA プロジェクトによる「サクラ名所」の再生と利活用

2020 東京オリンピック・パラリンピックを機に世界から訪れる人々を、公園が率先して「おもてなし」するため、公園の魅力高めるとともに、にぎわいの創出に取り組みます。

おもてなし・窓口サービスの充実

- ・窓口への英語対応職員の配置、五輪コンシェルジュの任命、窓口のウェルカムカウンター化、公園・街の魅力発見マップ作成
- ・五輪の雰囲気盛り上げる公園入口ウェルカムゲートやカウントダウン時計設置

公園で「花と緑のおもてなし」

- ・外国人を華やかに迎える「公園でおもてなし花壇」「夏の彩花壇」を設置
- ・公園毎に「パークビュースポット」を設定し、公園の魅力アピール
- ・箱根山等に桜名所を再生し魅力をPRする東京 SAKURA プロジェクトを推進

暑さ対策の取組

- ・緑陰を高める大規模な緑のカーテンをSCに設置
- ・五輪期間中、企業と連携した打水やよしず等を使った日本独自の涼空間を提供

公園から世界への情報発信（多言語化）の強化

- ・HPの多言語化（日英）、多言語アプリ開発によるスマホ等を用いたセルフガイド等に活用、「水とみどりのフィールドミュージアムガイドブック」多言語版の発行、公園サインの多言語化、公園案内パンフレットの多言語版作成とHPアップ

公園施設の美化・魅力向上

- ・クリーンアップムーブメントを拡大し都民協働で公園の美化を推進

和の文化発信イベント等による賑わいの創出

- ・公園広場で日本伝統の祭りイベントの開催、七夕など季節の風物詩を演出し、外国語解説を行うことで日本文化に触れる機会を提供
- ・箱根山で野点を行う等の和文化体験イベントを実施

バリアフリー・ユニバーサルデザインの充実

- ・便益施設周辺や主要園路の段差解消、直営によるきめ細かな不陸整正を実施
- ・HPのアクセシビリティ向上（文字サイズ、読み上げソフト対応等）

オリンピック・パラリンピック機運醸成

- ・アスリートを招聘したスポーツイベント開催、HP等に五輪・スポーツ関連特集を組むなど公園の利活用を促進

公園でスポーツ活動を推進

- ・アシックス社等と連携したジョギング等健康維持増進イベント、障がい者団体と連携した障がい者スポーツイベント、巨人軍等と連携したスポーツ体験プログラム、有名選手とのスポーツ交流イベント等を実施
- ・ジョギング等ルート案内サインと距離・運動レベル表示、更衣室やランニングコース等スポーツ関連施設の改良等を実施

